

東京都介護保険財政安定化基金への拠出について

1 財政安定化基金の現状

拠出等の経過

- ・第1期～3期まで拠出
⇒ 基金残高 約239億円 (20年度末)
- ・第4期(21年度～)から拠出を停止
- ・平成24年度に取崩を行い、5期の保険料の上昇抑制に充当
- ・**基金残高 約34億円 (28年度末)**
- ・28年度末の都の残高は全国で15位 (給付費に対する比率では47位)

他道府県の動向

- ・第4期以降、全道府県で拠出を停止
- ・第7期に拠出を行う道府県はない見込み

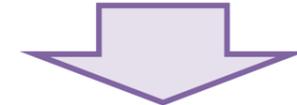
国の動向

- ・第7期における拠出は不要という認識
⇒ 積立残額を勘案し、各道府県が設定する拠出率については、「0」となることを想定している。
(平成29年7月3日全国課長会議資料)

2 課題及び対応方針(案)

検討課題

- ◆ **第7期に向けて、基金への拠出の可否を決定する必要**
- **今後の基金の執行見込の推計**
 - ・平成29年度の貸付・交付見込み⇒なし(平成29年9月実施の意向調査)
 - ・平成30年度以降の貸付・交付額
⇒ 第4期最終年度(23年度)の貸付・交付状況を勘案して推計
※過去最大の貸付・交付実績があった第2期最終年度(平成17年度)の実績をベースに推計する方法もあるが、第2期は介護保険制度創設後1回目の改定期間であり、各保険者に推計ノウハウが備わっていなかった側面がある。
- **推計結果**
 - ・29年度末残高 約36億円、**32年度末残高 約27億円**
※ 第7期に新たに拠出を行わなくても、残高不足は生じない見込み。



対応方針(案)

- **第7期の拠出率を0%とする。**

3 平成29年度検討スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30. 1月	2月	3月
拠出率検討部会	<p>【第1回】 ①H28区市町村財政状況(報告) ②H29貸付・交付見込み、年度末残高見込み(報告) ③第7期の拠出の可否(意見交換、決定)</p>											
7期計画策定等	<p>○全国会議 ⇒ 国拠出率提示(0.042%) ※ただし、積立残額を勘案し、実際の拠出率は0を想定</p> <p>○基金交付・貸付意向調査(都⇒区市町村) 申請予定あり…0区市町村</p> <p>○サービス見込量等推計①(区市町村)</p> <p>○サービス見込量等推計②(区市町村)</p> <p>○サービス見込量等推計③(区市町村)</p> <p>○第6期事業計画決定(区市町村)</p>											
<p>認定者数・給付費の将来推計、保険料基準額の検討 →</p>												